



勤務時間
(三月末日まで)
出勤時刻 午前八時四十五分
退勤時刻 午後四時
但し土曜日は午後零時三十分

町百年の基礎づくり

想いを将来にかけて



町 長 津島英治

昭和三十四年の新町長選挙を契機に、町民感情は全く二分され、或は新聞に、或はラジオに、謂われれば政争の町金木の名を、全県下に、否全国的にとどろかしたことは、敢えて私から申上げるまでもありません。

今これを振り返ると、少しく時期が早い様に思われますが、省略致しますが、何れに致し、主権在民の論争ならともかく、町長の座を争う争い話であらうことは、今日尙余燼なくおぼえて行かれた。

当日、町長の新年祝辞に次いで、山田金木町長官長、並びに津島

和やかな名刺交換会

参加者百余名で盛会

恒例の金木町新年祝賀名刺交換会は、一月一日金木町第一保育所に於いて、行われた。

当日、町長の新年祝辞に次いで、山田金木町長官長、並びに津島

印鑑の届出、証明は

なるべく本人が

資格を記載するほか、登記所の印鑑証明書を添付しなければならぬ。

届出する印鑑は一入一印に限る。ただし法人の代表者として別に捺印する場合は、その印鑑に捺印するが、捺印の届出は受ける。改印のときは本人が出席して届

届出するとき本人が出席して届出

位が真にこの世を愛しみ、各人心と心の結合に、融和の花が咲くことを念じてやみません。

眼を転じて国内の外に及ぼす時、日本国内の政情また紛々、話し合う共通の広場もなく、外、洋の東西を問わず、複雑微妙、一九五九年の年頭を機に、何か新しい決意を迫るのを覚える次第であります。

監査委員など選任

第十四回定例議会で決る

第十四回定例議会は、去る十二月二十九日午前十一時より、役場会議室において、議員二十名出席で開かれ、会期三十日まで二日間とし、津島町長の提案理由の説明があつて審議に入り、二十九日は次の四件を原案通り可決した。

第四号「金木町監査委員選任につき同意を求めんる件」

第五号「町有財産処分に関する件」

第六号「専決処分報告の件」

第七号「昭和三十三年度金木町町民健康調査委員会委員選任につき同意を求めんる件」

第八号「昭和三十三年度金木町町民健康調査委員会委員選任につき同意を求めんる件」

第九号「八幡橋遊戯場用地につき意見を求めんる件」

第十号「川倉小学校建設費の減額八十六万五千八百五十円、産業経済費中災害復旧費として三万四千四百円を増額差引百三十三万八千五百円とすなり、歳入歳出の総額八千二百五十九万九千五百四十四円となつた。

町民の福祉を念願

議長 原田勇太



昭和三十一年の深いご理解と、強い援助により、ようやく町道に乗りつづいてまいりました。まことに町民の幸福にたえまません。

いよいよ昭和三十四年を迎え、災害の復旧をはじめ、国保の完全実施、あるいは学校統合、小田川ダム建設等多岐の問題が山積しておりますが、すべては新しい町づくりに努め、市民の福祉を念頭に、議員の職務をこまめに果たしてまいります。

成人式は十五日

映画観賞もある

本年度金木町成人式は、一月十五日午前九時より金木町銀映映画館において、金木町教育委員会主催のもので行われることになった。

本年度成人式は、昭和十四年一月一日より、十二月三十一日まで出生の者で、該当人員は約百二十名である。

なお今日の儀式順序は次のとおりである。

九時三十分より、記念式

九時三十分より、青年意見発表

十時三十分より、青年意見発表

十一時三十分より、十二時、昼食

十二時より、映画観賞(無料招待)

午後二時から、虹ヶ外

なお通知状の方は連絡せられた。

通知洩れは教委へ

小学校への入学児童

金木町教育委員会は、本年四月小学校に入学する児童を、住民登録台帳を希望される方もその旨録台帳によつて調査し、通知を出して身体検査も終了したが、昭和二十七年四月二日から、昭和二十八年四月一日までの間に生れた児童で、入学通知が届けられていない方、また住民登録をしていないために台帳から漏れているような方は至急教育委員会に連絡された。

保育所のゆうぎ会

金木町保育所は、第一、第二合同保育所、

新年 賀 謹

町長	津島英治
助役	木立民五郎
収入役	傍島正守
副議長	高橋慎一郎
議長	原田勇太
副議長	竹内佐衛門
教育委員長	角田唯五郎
教育長	高橋四郎
農業委員長	木立民五郎
会長	土岐繁一

にし、一致協力して平和な金木町建設のため、最善の努力をいたす覚悟でございます。

本年七月二十五日クリスマス会を行いました。

当日、町長はじめ、母の会の出席者多数出席のもとに、にぎやかなうさぎのしめし、人工衛星からきた頭のけけサンタさんが、どうさり贈物をして、子供さんたちを大よろこびさせた。

【写真】子どものゆらぎ

一、募集人員 男女合わせて一〇〇名

二、願書受付

一月二日、一月三十一日

三、学力検査

三月四日、五日

四、入学許可発表

三月十二日

葉たばこて
ホクホク

金木地区の葉たばこは、去る十一月六日から十四日まで金木町公会堂において行われた。

今年には乾燥時期に雨に降られたので、昨年より低調ではあつたが、収穫総量は四百八十五百キログラムに達したことになる。

金木地区の耕作者は百四十四名で、耕作面積は二千四百歩であり、個人別にみると最高反当五百六千歩の収入をあげている人もあり、中には総収入十八万五千円を得た。

自衛官採用試験

○日時 一月二十三日午前八時

○会場 五所川原市公民館

○区域 五所川原、西津郡、北津郡

人事異動

主事補 進坂 伸三

農林商工課勤務を命ずる

主事 西村 範男

社会福祉課勤務を命ずる

臨時 伊藤 柁雄

総務課勤務を命ずる

山中 正津

主事に補する

農林委員会臨時を命ずる

(以上各通、一月十五日付)

農業委員会臨時を命ずる

主事 山中秀四郎

死に還職(十一月六日)

街を明るく一愛の灯で

町内の街灯一斉調査

防犯灯設置協議会開かる

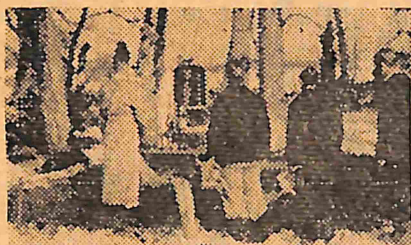
暗い街はとく犯罪が発生しやすい。街を明るくし、暗がりの犯罪をなくしようとして、去る十二月二十四日、金木警察署において、警察署長並びに防犯協会長と共催で、防犯灯設置協議会が開かれた。

これは、かねてから犯罪の防止に特に青少年の指導には、警察はもちろんだが、防犯協会、各学校、婦人会その他の機関も、つねに協力して来たが、とくに昨年は愛の時報で夜間の遊びを制限して、一般市民から感謝されていたところ、今回はさらに各町内要所に設置されてある街灯を、一斉に調査し、故障をとりもたせられた。

八千石の夢託す

記念碑を建てて誓う

かねてから設立準備をすすめていた、金木町農校部部分林組合(組合長成田清十郎)は、組合員四十六名をもつて組織発足した。同組合は金木警察管内大倉岳園有林の内、八町余の土地に造林事業を始めるもので、当初は地蔵のらから始まり、植林一育成と



【写真はその除幕式】

住民登録の異動は必ず届出を

住民登録は、住民の利便をはかるために住民を登録して、その居住関係を公証し、常時人口の状況を明らかにするとともに、各種行政事務の適正で簡易な処理に資するために実施されたもので、金木町に住所を有するものについて世帯毎に作製されているものである。

住民登録は出生、死亡、婚姻等戸籍上の届出によつて、当然に記載される場合や、たまたま地調調査によつて不在が確認された場合の削除を除いては、転入、転居等すべて届出をしないと登録されません。

転入する場合には、転入届をするときの便を考慮し、現在登録している町村から、住民票簿本(または抄本)をとり、これを転入届に添えて新たに転入しよつとする町村に提出せば、最初から正確な住民登録簿がでる。

生活保護、身体障害者福祉法等の適用等住民登録のもつ目的が正確に達せられるのであります。

転出をするには、転出届をするときは、住民票簿本(または抄本)をとり、これを転入届に添えて新たに転入しよつとする町村に提出せば、最初から正確な住民登録簿がでる。

転入届をするときは、転入届をするときは、住民票簿本(または抄本)をとり、これを転入届に添えて新たに転入しよつとする町村に提出せば、最初から正確な住民登録簿がでる。

転入届をするときは、転入届をするときは、住民票簿本(または抄本)をとり、これを転入届に添えて新たに転入しよつとする町村に提出せば、最初から正確な住民登録簿がでる。

転入届をするときは、転入届をするときは、住民票簿本(または抄本)をとり、これを転入届に添えて新たに転入しよつとする町村に提出せば、最初から正確な住民登録簿がでる。

転入届をするときは、転入届をするときは、住民票簿本(または抄本)をとり、これを転入届に添えて新たに転入しよつとする町村に提出せば、最初から正確な住民登録簿がでる。

有権者八、七九六

選挙人名簿が確定

金木町選挙管理委員会(委員長土岐繁一)では、さる十二月二十日午前十時より、役場において委員会を開催し、基本選挙人名簿並に昭和三十四年度検査審査員候補者を決定して十二時散会した。

基本選挙人名簿は、九月十五日現在で調整したもので、その投票区別の有権者数は次の通りであり、また検査審査員は、基本名簿に登録された者の中から、くじによつて決定されたものである。

第一区(金木) 三、一五五人
第二区(藤枝、川倉) 九六七人
第三区(神原沢部、時田) 五二六人
第四区(嘉瀬、中柏木)

第五区(喜良市) 一、七三三人
検査審査員候補者割当数
第一群(二名) 四月六日
第二群(二名) 七月九日
古川(喜) 角田安広(金)
泉合兼松(川)
第三群(二名) 十月十日
棟方末太郎(喜) 白川兵太郎(時)
山中清市(喜)
第四群(二名) 一月二日
伊藤正美(喜) 竹内義治(時)
川口豊三郎(金)

貯蓄と納税は年頭から旧正月も近くなり、何かと出費がかさむ。ここで財布の口をしめ、税金を完納して、健全な一年の計画を立てよう。

遺族援護法は四月まで
関係者は申込みのこと

昭和二十七年四月三十日に公布された「遺族等援護法」は、いよいよ本年の四月二十九日を以て、満七年を経過し、その以後は、いよいよ時効によつて、遺族年金、用慰

写真ニュース

開拓地の人達が一日も早く開拓した道路が、写真のように立派なものができた。

小田川ダム日記水位観測ヤグラがこのほど完成した。これによつて水量の調査が正確に記録されることになった。

五所川原職業安定所では、川崎に事業所のある日本電気玉川事業所の女子職員を募集している。これは中学卒業生(満二十歳未満)で、作業の内容は通信機組立待遇は、月五、五〇〇円から七、〇〇〇円。詳細は安定所。

未帰還者の調査始まる

これは一月末までに、現在生死の消息が明らかでない未帰還者の調査を始めることになった。これはすでに帰還した人に対し、未帰還者の名簿を送付し、資料を収集するものであるが、本調査は、未帰還の最後の調査であるので、関係者の協力を望んでいる。

道路の遊びは怪我のもと

金木警察署ならびに交通安全協会では、冬期道路上で遊ぶ児童の事故を防止するため、児童本人はもちろん、各家庭の注意を喚起している。

求人状報

育成振興懇談会
二十五日 金木町部分林組合設立準備委員会 保育所クリスマス遊戯会
二十六日 固定資産評価審査委員会
二十八日 教育民生常任委員会
二十九日 定例町議会
三十日 定例町議会(二日目)

12月 あしあと

この年に閉じて、一月号早速発行、町民の皆様と共に、最良の年であることを祈念す。

編集後記

降るまでは、ことしは雪が降るまいと思つてしたが、一夜にして積もつた。やはり降るべきときに降るのが自然原理……これも豊作の前兆であらう。

人口動態

昭和33年12月31日現在
男 8,448人
女 8,138人
計 16,586人

区分	金木	嘉瀬	喜良市	計
人口	8,482	4,511	3,593	16,586
世帯	1,482	813	562	2,857
出生	15	12	8	35
死亡	6	4	2	12
転入	13	2	1	16
転出	16	0	4	20
婚姻	9	5	4	18
離婚	1	0	0	1

お買物はメートル法で

物をはかる基準である計算単位は、法律で1月1日から、いよいよメートル法一本に統一されました。そこで、みなさんに早くおぼえていただくため、日常生活用品の早見表を掲げてみました。

衣料品

回セビロ、スーツ、セパレーツ、スカート等の服地、ネル、敷布地などは……	メートルで……
○いままで 1ヤール	買ったものは 1メートル (約1.1ヤール)
セビロ地 (W幅) など	2.8メートル (約3ヤール)
○ク 3ヤール	2.8メートル (約3ヤール)
スボン地 (W幅) ネル (S幅) など	1.2メートル (約1.3ヤール)
○ク 1.3ヤール	1.2メートル (約1.3ヤール)
スカート地 (W幅) など	85センチ (約0.9ヤール)
○ク 0.9ヤール	85センチ (約0.9ヤール)
回友禮金幅・晒木綿・裾まわしなどの切り賣りは……	40センチ (約1尺)
○いままで 1尺	買ったものは 40センチ (約1尺)
○ク 5尺	2メートル (約2.3尺)
回ワイシャツ、カラー、足袋、靴などはセンチサイズで……	ワイシャツ、カラーは

旧 名称	13.5	14	14.5	15	15.5	16	16.5	17
センチサイズ	35	36	37	38	39	41	42	43

足袋は

旧 文数	7	8	8.5	9	9.3	9.5	10	10.5	11
センチ	17	19	20	22	22.5	23	24	25	26

靴(下段は婦人靴)は

旧 文数	9.7	10	10.3	10.5	10.7	11
センチサイズ	24	24.5	25	25.5	25	26.5

旧 文数	9	9.3	9.5	9.7	10	10.3
センチサイズ	22	22.5	23	23.5	24	24.5

食料品

回野菜、果物、魚、乾物、佃煮、漬物、味噌、菓子、肉類、茶、砂糖などは……	グラムで……
○いままで 100匁	買ったものは 400グラム (約107匁)
○ク 10匁	40グラム (約11匁)
○ク 50匁	200グラム (約53匁)
○ク 1匁	4キログラム (約1貫70匁)
回酒、焼酎、醤油、酢などの計り賣りは……	リットルで……
○いままで 1合	買ったものは 2デシリットル (約1.1合)
○ク 2合	4デシリットル (約2.2合)
○ク 5合	1リットル (約5.5合)
○ク 1升	2リットル (約1.1升)